



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年7月31日

上場取引所 東

上場会社名 西芝電機株式会社

コード番号 6591 URL <http://www.nishishiba.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 伊藤 紀一郎

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 経理担当

(氏名) 佐藤 友哉

TEL 079-271-2372

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	4,051	△7.3	110	—	115	—	62	—
25年3月期第1四半期	4,368	2.0	△116	—	△109	—	△123	—

(注)包括利益 26年3月期第1四半期 62百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △122百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	1.60	—
25年3月期第1四半期	△3.16	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第1四半期	25,218	11,282	44.7
25年3月期	25,172	11,220	44.6

(参考)自己資本 26年3月期第1四半期 11,282百万円 25年3月期 11,220百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	—	—

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

26年3月期の期末配当予想につきましては、現時点では未定であります。

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	9,500	△7.6	120	—	100	—	80	—	2.05
通期	20,800	0.2	480	19.7	430	0.4	250	27.2	6.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	39,095,000 株	25年3月期	39,095,000 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	50,996 株	25年3月期	50,996 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	39,044,004 株	25年3月期1Q	39,045,839 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 1.平成25年5月8日に公表しました業績予想は、本資料において修正しております。詳細につきましては、本日(平成25年7月31日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。
- 2.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府による経済・金融政策への期待感から円高の是正や株価の上昇が進行するなど、一部で明るい兆しがみられるようになりましたが、海外においては、新興国経済の景気減速懸念、債務問題による欧州の景気下振れ懸念など、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような環境のもと、当第1四半期連結累計期間の業績は、新造船の需要停滞に伴う前期までの船舶用電機システムの受注の減少や販売価格下落が影響し、売上高は4,051百万円（前年同四半期比7.3%減）となりました。

損益につきましては、船価の下落による販売価格の低下、競合他社との価格競争の激化など厳しい経営環境が続くなか、総力を結集して原価低減活動や生産性向上などの損益改善に取り組みました結果、円高是正も寄与し、営業利益は110百万円（前年同四半期は営業損失116百万円）、経常利益は115百万円（前年同四半期は経常損失109百万円）、四半期純利益は62百万円（前年同四半期は四半期純損失123百万円）といずれも前年同四半期を上回りました。

当社グループは単一セグメントであるため、主要製品別に業績を示すと次のとおりであります。

船舶用電機システムにつきましては、サブマージド（極低温液中）モータが好調だったことにより、売上高は1,964百万円（前年同四半期比0.7%増）と前年同四半期並みとなりました。

発電・産業システムにつきましては、国内向け非常用発電装置が増加したものの、海外向け常用発電装置が減少したことにより、売上高は2,086百万円（前年同四半期比13.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末から45百万円増加し、25,218百万円となりました。

流動資産の残高は101百万円増加し、13,419百万円となりました。主な増加要因は商品及び製品の増加146百万円、仕掛品の増加406百万円等であります。一方、主な減少要因は現金及び預金の減少163百万円、受取手形及び売掛金の減少220百万円等であります。

固定資産の残高は、55百万円減少し、11,798百万円となりました。これは主に有形固定資産が41百万円減少したことによるものであります。

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は前連結会計年度末に比べ16百万円減少し、13,935百万円となりました。

流動負債の残高は15百万円増加し、6,618百万円となりました。主な増加要因はその他流動負債の増加174百万円等であります。一方、主な減少要因は未払法人税等の減少99百万円等であります。

固定負債の残高は、前連結会計年度末から32百万円減少し、7,317百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末における純資産残高は、前連結会計年度末に比べ62百万円増加し、11,282百万円となりました。これは主に、四半期純利益62百万円を反映したものであります。

以上より、自己資本比率は、前連結会計年度末の44.6%から44.7%へと0.1%上昇しました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

売上高は、新造船の需要停滞に伴う船舶用電機システムの受注の減少や販売価格下落が影響し、前回予想値を下回る見通しです。

損益につきましては、船価の下落による販売価格の低下、競合他社との価格競争の激化など厳しい経営環境が続くなか、総力を結集して原価低減活動や生産性向上などの損益改善に取り組みました結果、前回予想値を上回る見通しです。

なお、通期の業績予想につきましては、当社を取り巻く経営環境は依然として厳しく、先行きが不透明な状況であるため、平成25年5月8日に公表しました予想値から修正を行っておりません。

詳細につきましては、本日（平成25年7月31日）公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

（1）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社及び国内連結子会社は、従来、有形固定資産（平成10年4月1日以降に取得した建物を除く）の減価償却方法については定率法を採用していましたが、当第1四半期連結会計期間よりすべての有形固定資産の減価償却の方法について定額法に変更しました。

当社グループをとりまく事業環境として発電・産業システムについては、従来は常用分散電源市場の需要が燃料価格などの影響を受けることから生産高に大きな変動が見られましたが、東日本大震災後の電力需給逼迫等により再生可能エネルギー、分散型電源に対する需要の高まりを受け景気動向に左右されることが少ない長期的かつ安定的な需要増加が見込まれております。これらのことから、当社グループは、当期を初年度とする「2013年中期経営計画」における生産方針をより長期・安定的な収益が見込める発電・産業システムを中心としたものに変更しております。船舶用電機システムについては、最近、新造船建造量が減少するなかアジア諸国との競争が激化し供給過剰の状態が継続しており市場の急回復は見込めない状況であることから、相対的に優位性のある高付加価値品にシフトするとともに設備の維持更新の方針のもと安定稼働を図ります。

これら方針の変更を契機に減価償却方法について検討した結果、今後生産設備の稼働状況がより安定的になると見込まれることから、使用期間にわたり費用を均等配分する方法を採用することがより期間損益の適正化が図られると判断いたしました。

これにより、従来の方法と比べ減価償却費は19,306千円減少しています。この結果、当第1四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ同額増加しています。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	392,792	228,822
グループ預け金	2,340,348	2,240,328
受取手形及び売掛金	7,616,113	7,395,574
商品及び製品	941,069	1,087,356
仕掛品	1,375,755	1,781,836
原材料及び貯蔵品	157,340	173,315
その他	512,161	527,997
貸倒引当金	△17,115	△15,619
流動資産合計	13,318,465	13,419,611
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,402,551	8,401,965
その他(純額)	1,909,221	1,867,833
有形固定資産合計	10,311,773	10,269,798
無形固定資産		
	29,148	31,968
投資その他の資産		
投資その他の資産	1,513,638	1,497,077
貸倒引当金	△115	△115
投資その他の資産合計	1,513,523	1,496,962
固定資産合計	11,854,444	11,798,729
資産合計	25,172,909	25,218,341
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,305,192	5,227,990
未払法人税等	109,120	9,906
引当金	27,062	44,467
その他	1,161,632	1,336,465
流動負債合計	6,603,008	6,618,830
固定負債		
長期借入金	1,000,000	1,000,000
再評価に係る繰延税金負債	2,860,511	2,860,303
退職給付引当金	3,398,939	3,371,519
その他の引当金	72,933	67,800
資産除去債務	17,441	17,534
固定負債合計	7,349,826	7,317,157
負債合計	13,952,835	13,935,987

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,232,562	2,232,562
資本剰余金	500,062	500,062
利益剰余金	3,315,598	3,378,500
自己株式	△9,012	△9,012
株主資本合計	6,039,210	6,102,112
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	37,121	31,979
土地再評価差額金	5,174,633	5,174,256
為替換算調整勘定	△30,891	△25,995
その他の包括利益累計額合計	5,180,863	5,180,241
純資産合計	11,220,074	11,282,353
負債純資産合計	25,172,909	25,218,341

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	4,368,069	4,051,100
売上原価	3,656,454	3,170,380
売上総利益	711,614	880,719
販売費及び一般管理費	828,276	770,367
営業利益又は営業損失(△)	△116,662	110,352
営業外収益		
受取利息	433	512
受取配当金	2,921	2,998
不動産賃貸料	9,140	8,124
受取保険金	5,968	—
その他	2,412	1,738
営業外収益合計	20,875	13,373
営業外費用		
支払利息	6,591	2,867
為替差損	4,958	3,355
その他	2,508	1,674
営業外費用合計	14,058	7,897
経常利益又は経常損失(△)	△109,845	115,829
特別損失		
減損損失	46,105	—
特別損失合計	46,105	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△155,951	115,829
法人税、住民税及び事業税	2,476	2,170
法人税等調整額	△35,022	51,134
法人税等合計	△32,546	53,304
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△123,405	62,524
少数株主利益	—	—
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△123,405	62,524

四半期連結包括利益計算書
第1四半期連結累計期間

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△123,405	62,524
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,977	△5,141
為替換算調整勘定	7,305	4,896
その他の包括利益合計	1,327	△245
四半期包括利益	△122,077	62,278
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△122,077	62,278
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。